

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅱ

教科：外国語 科目：論理・表現Ⅱ 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組～H組

教科担当者：田口、廣澤、村松、森田、渡邊

使用教科書：（Standard Vision Quest English Logic and Expression II）

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】

外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解する。外国語の技能（話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】

場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりする。聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現する。

【学びに向かう力、人間性等】

他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

科目 論理・表現Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<p>【知識】 英語の特徴やきまりに関する事項及びその働きや役割を理解している。</p> <p>【技能】 目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合ったりすることができる技能を身に付けている。</p>	<p>目的や場面、状況に応じて、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、詳しく話したり書いたりして伝え合っている。</p>	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。</p>

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （「 発」）	書					
A 単元 Lesson 1 (1) 話すこと [やり取り] 日常的話題（将来の目標や達成）について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、状況や展望を具体的に伝え合ったりすることができる。	<p>・指導事項</p> <p>話題 将来の目標：子供の理想の仕事について書かれた文章を読んで、適切な主語の使い方を理解する。</p> <p>言語 適切な主語を用いる：主語の選択や主語になる名詞句、形式主語の概念を理解し、適切な文を組み立てる。</p> <p>表現 目標と達成[書くこと]：自分の目標と達成のために必要なことについて、文と文のつながりを意識して書いて伝える。</p> <p>論理 文と文をつなぐ：様々な「つなぎの言葉」の用法を理解し、論理構成が分かりやすく、まとまりのある文章を書く。</p> <p>・教材 [Vision Quest English Logic and Expression II Hope] [教科書準拠ワークブック] ・一人1台端末の活用、英作文添削サービス（スマコレ）</p>	○	○	○	○					4
B 単元 Lesson 2 話題 学校生活：学校で新しい友達を作る方法について書かれた文章を読んで、適切な動詞の使い分けについて理解する。	<p>・指導事項</p> <p>(1) 話すこと [やり取り] 日常的話題（学校生活や行事）について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、自分自身の状況や要望を伝えたりすることができる。</p> <p>(2) 書くこと 日常的話題（行事の開催）について、使用する語句や文、事前の準備において、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いて伝えることができる。</p> <p>・教材 [Vision Quest English Logic and Expression II Hope] [教科書準拠ワークブック] ・一人1台端末の活用、英作文添削サービス（スマコレ）</p>	○	○	○	○					5
定期考査							○	○		1
C 単元 Lesson 3 話題 スポーツ：スポーツの歴史について書かれた文章を読んで、時を表す表現の概念を理解する。	<p>・指導事項</p> <p>(1) 話すこと [やり取り] 日常的話題や社会的な話題（スポーツの経験や知識）について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、自分自身の状況や要望を伝えたりすることができる。</p> <p>(2) 話すこと [発表] 日常的話題や社会的な話題（スポーツ選手の情報）について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができる。</p> <p>(3) 書くこと 日常的話題や社会的な話題（好きなスポーツ選手と実績）について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いて伝えることができる。</p> <p>・教材 [Vision Quest English Logic and Expression II Hope] [教科書準拠ワークブック] ・一人1台端末の活用、英作文添削サービス（スマコレ）</p>	○	○	○	○					4
D 単元 Lesson 4 話題 情報化時代：ソーシャルメディアの使用で気を付けるべき点について書かれた文章を読んで、様々な助動詞の概念と文の構造を理解する。	<p>・指導事項</p> <p>(1) 話すこと [やり取り] 日常的話題や社会的な話題（ソーシャルメディア）について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、自分自身の状況や要望を伝えたりすることができる。</p> <p>(2) 話すこと [発表] 日常的話題や社会的な話題（ソーシャルメディアの問題点や原因）について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができる。</p>									

1  
学  
期

<p>論理 パラグラフ（比較・対照）：比較・対照のパターンを用いた論理的なパラグラフの構成やつなぎの言葉を適切に用いて、書いて伝える。</p>	<p>て伝えることができる。  (3) 書くこと  日常的な話題や社会的な話題（ソーシャルメディアの長所と短所）について、使用する語句や文、事前の準備において、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いて伝えることができる。  ・教材  「Vision Quest English Logic and Expression II Hope」  「教科書準拠ワークブック」  ・一人1台端末の活用、英作文添削サービス（スマコレ）</p>	○	○	○	○	○	<p>ソーシャルメディアのアカウント作成について、クラスメートと情報や考え、気持ちなどを共有するために、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。  【学びに向かう力、人間性等】  ソーシャルメディアのアカウント作成について、クラスメートと情報や考え、気持ちなどを共有するために、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。</p>	○	○	○	4
<p>E 単元 Lesson 5  話題 環境問題：エネルギーの使い過ぎについて書かれた文章を読んで、名詞を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。  言語 情報を加える (1)：形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。  表現 環境問題の原因と影響【書くこと】：環境問題の原因とその影響について情報を整理し、関心のある環境問題に対する意見や主張を話して伝える。  論理 パラグラフ（原因・理由・結果）：原因・理由・結果について述べる論理的なパラグラフの構成やつなぎの言葉を適切に用いて、書いて伝える。</p>	<p>・指導事項  (1) 話すこと【発表】  日常的な話題や社会的な話題（環境問題、電力消費）について、使用する語句や文、事前の準備において、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができる。  (2) 書くこと  日常的な話題や社会的な話題（深刻な環境問題）について、使用する語句や文、事前の準備において、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いて伝えることができる。  ・教材  「Vision Quest English Logic and Expression II Hope」  「教科書準拠ワークブック」  ・一人1台端末の活用、英作文添削サービス（スマコレ）</p>	○	○	○	○	○	<p>【知識及び技能】  知識 情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して伝えるために、情報を加える表現や文の構造（形容詞・分詞・前置詞句による修飾、不定詞による修飾（形容詞的用法））を理解している。  技能 環境問題について、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して、話して伝える技能を身に付けている。  【思考力、判断力、表現力等】  環境問題に対する主張の理由や具体例についてクラスメートに話すために、論理の構成や展開を工夫して、話して伝えている。  【学びに向かう力、人間性等】  環境問題に対する主張の理由や具体例についてクラスメートに話すために、論理の構成や展開を工夫して、話して伝えようとしている。</p>	○	○	○	4
<p>定期考査</p>								○	○		1



3 学 期	<p>K 単元 Lesson 11</p> <p>話題 健康：健康とストレスについて書かれた文章を読んで、比較を表す表現を用いた文の構造を理解する。</p> <p>言語 比較を表す：原級比較、比較級、最上級を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。</p> <p>表現 睡眠時間の賛否[書くこと]：「10代の若者は8～9時間の睡眠が必要だ」という議題について、賛否の意見を考え、詳しく書いてまとめる。</p> <p>論理 ディベート[話すこと（やり取り）]：ディベートのルールや手順、構成を理解して、チームと協力しながら、自分の役割に応じて、主張を話して伝え合う。</p>	<p>・指導事項</p> <p>(1) 話すこと [やり取り]</p> <p>日常的な話題や社会的な話題（健康的な生活、健康維持のために行う運動、10代の睡眠時間）について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、自分自身の状況や要望を伝えたりすることができる。</p> <p>・教材</p> <p>「Vision Quest English Logic and Expression II Hope」 「教科書準拠ワークブック」 ・一人1台端末の活用、英作文添削サービス（スマコレ）</p>	○	○	○	○	○	○	○	4		
	<p>L 単元 Lesson 12</p> <p>話題 ビジネス：商品の販売について書かれた文章を読んで、否定を表す表現を用いた文の構造を理解する。</p> <p>言語 否定を表す：否定を含む語や部分否定、準否定などの否定を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。</p> <p>表現 チョコレートを販売する上で重要なこと[話すこと（やり取り）]：チョコレートの売り上げを伸ばすために必要なことについて、自分の意見や主張を考え、根拠となる資料を示しながら、グループで話して伝え合う。</p> <p>論理 ディスカッション[話すこと（やり取り）]：ディスカッションのテーマについて、自分の考えや主張を述べたり、グループのメンバーの意見をまとめたりして、お互いに建設的な意見を話して伝え合う。</p>	<p>・指導事項</p> <p>(1) 話すこと [やり取り]</p> <p>日常的な話題や社会的な話題（ビジネスの成功や商品、売り上げを伸ばすために重要なこと）について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝えたり、自分自身の意見や主張などを伝えたりすることができる。</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>日常的な話題や社会的な話題（購入意識に関する社会実験の結果）について、使用する語句や文、事前の準備において、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝えたり、自分自身の意見や主張などを伝えたりすることができる。</p> <p>・教材</p> <p>「Vision Quest English Logic and Expression II Hope」 「教科書準拠ワークブック」 ・一人1台端末の活用、英作文添削サービス（スマコレ）</p>	○	○	○	○	○	○	○	○	4	
	<p>定期考査</p>										○	○

合計  
51